



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月7日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 井筒屋
コード番号 8260 URL <http://www.izutsuva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 影山 英雄
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理副本部長 (氏名) 光田 昇作

TEL 093-522-3440

四半期報告書提出予定日 平成26年7月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	21,510	2.5	499	8.6	432	3.9	△3,987	—
26年2月期第1四半期	20,983	△1.0	459	△43.8	416	△45.2	402	△20.0

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 △3,989百万円 (—%) 26年2月期第1四半期 397百万円 (△20.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	△34.80	—
26年2月期第1四半期	3.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	63,144	8,161	12.9	71.22
26年2月期	68,025	12,150	17.9	106.03

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 8,161百万円 26年2月期 12,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	—	—	0.00	0.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	△0.4	900	△0.6	600	△23.2	△3,900	—	—
通期	87,500	0.3	2,300	4.1	1,800	△9.0	△3,800	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	114,804,953 株	26年2月期	114,804,953 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	213,329 株	26年2月期	213,179 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	114,591,662 株	26年2月期1Q	114,600,782 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く商圏動向、公的規制、自然災害・事故、金利の変動等がありますが、これらに限定させるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成26年3月1日～平成26年5月31日）におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う3月までの駆け込み需要の反動により、個人消費については弱さが残るものの、政府や日銀による各種経済政策の効果が発現する中で、企業収益や設備投資、雇用情勢に改善傾向がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、消費増税前の駆け込み需要を背景に、特選ブランドや美術・宝飾・貴金属等の高額品を中心に、前回増税時を上回る高い伸びを示しました。増税後の反動減はありましたものの、その影響は徐々に縮小する傾向で推移いたしました。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、安定的に利益を計上できる収益構造を維持・推進するとともに、効率的な百貨店経営を目指し、昨年度より「井筒屋グループ中期3ヵ年経営計画（平成25年度～平成27年度）」を策定し、推進いたしております。

また、百貨店の店舗運営と駐車場部門との連携によるサービスレベルの均質化を図るため、駐車場運営の持分法適用関連会社である株式会社エビスの全株式を追加取得して完全子会社化したのち、同社を吸収合併いたしました。これにより、当社グループの収益の向上、キャッシュ・フローの増大および経営資源の効率化を図ってまいります。

本店におきましては、本年3月に婦人靴・バッグ売場をリニューアルオープンするなど、品揃えの強化と売場環境の改善を行うとともに、強固な顧客基盤を築くべく、ハウスカードであるウィズカードの新規会員獲得を強力に推進してまいりました。コレットにおきましては、本年6月に、雑貨を中心としたセレクトショップ「パサージュミニョン」を新規オープンするなど、20代、30代のお客様をターゲットとした品揃えの強化を図っております。

黒崎店におきましては、本年4月の3階・4階の婦人服売場を皮切りにリニューアルを実施し、黒崎中心市街地に増加している30代から40代ファミリー層に対応する品揃えの強化を図っております。

山口店におきましては、本年5月に、新規物産催事である大江戸展を開催し、地域のお客様にご好評をいただきました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は21,510百万円（前年同期比102.5%）、営業利益は499百万円（前年同期比108.6%）、経常利益は432百万円（前年同期比103.9%）、四半期純利益は、持分法適用関連会社の株式会社エビスの全株式を追加取得して完全子会社化したのち、同社を吸収合併したことにより、特別損失に抱合せ株式消滅差損4,120百万円等を計上した結果、3,987百万円の四半期純損失（前期は402百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4,881百万円減少し、63,144百万円となりました。これは主に有形固定資産が6,268百万円増加したものの、長期貸付金が10,424百万円減少したことによるものであります。負債については前連結会計年度末に比べて891百万円減少し、54,982百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、借入金の減少によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて3,989百万円減少し、8,161百万円となりました。これは主に四半期純損失によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年2月期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点におきましては平成26年4月14日公表の通期業績予想を変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
持分法適用関連会社でありました株式会社エビスは平成26年5月29日付で、当社に吸収合併されたことにより消滅しました。
- (2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,784	5,563
受取手形及び売掛金	1,888	2,310
商品	3,671	3,846
貯蔵品	24	24
その他	713	809
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,082	12,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,883	16,660
土地	24,083	26,473
その他(純額)	377	479
有形固定資産合計	37,344	43,612
無形固定資産	301	278
投資その他の資産		
長期貸付金	10,863	439
その他	6,593	6,413
貸倒引当金	△160	△153
投資その他の資産合計	17,296	6,699
固定資産合計	54,942	50,590
資産合計	68,025	63,144

(単位：百万円)

前連結会計年度
(平成26年2月28日)

当第1四半期連結会計期間
(平成26年5月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,296	7,017
短期借入金	11,559	11,559
未払法人税等	82	94
前受金	7,094	6,803
その他の引当金	419	577
その他	4,635	4,549
流動負債合計	31,087	30,602
固定負債		
長期借入金	18,230	17,783
再評価に係る繰延税金負債	3,737	3,737
退職給付引当金	1,224	1,223
商品券回収損失引当金	712	703
その他の引当金	31	31
資産除去債務	440	441
その他	410	458
固定負債合計	24,786	24,380
負債合計	55,874	54,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	11,904	11,904
利益剰余金	△16,286	△20,274
自己株式	△26	△26
株主資本合計	6,123	2,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	24
土地再評価差額金	6,001	6,001
その他の包括利益累計額合計	6,026	6,025
純資産合計	12,150	8,161
負債純資産合計	68,025	63,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	20,983	21,510
売上原価	15,726	16,216
売上総利益	5,256	5,293
販売費及び一般管理費	4,796	4,794
営業利益	459	499
営業外収益		
受取利息	61	58
持分法による投資利益	44	39
協賛金収入	18	26
負ののれん償却額	49	—
未回収商品券受入益	61	56
受取賃貸料	85	75
その他	42	50
営業外収益合計	363	307
営業外費用		
支払利息	182	151
売上割引	99	111
商品券回収損失引当金繰入額	47	32
地代家賃	45	45
その他	31	34
営業外費用合計	406	374
経常利益	416	432
特別利益		
固定資産売却益	8	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	8	0
特別損失		
固定資産除却損	7	86
関係会社株式評価損	—	162
投資有価証券評価損	4	—
抱合せ株式消滅差損	—	4,120
特別損失合計	11	4,370
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	413	△3,936
法人税、住民税及び事業税	11	51
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	10	51
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	402	△3,987
四半期純利益又は四半期純損失(△)	402	△3,987

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	402	△3,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	△4	△1
包括利益	397	△3,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397	△3,989
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。